

略 歴 書

(別添1)

記入日 和3年 月 日

写真を貼る位置 1. 縦 36~40mm 横 24~30mm 2. 本人半身胸から上 3. 裏面に氏名記入の上糊づけ 4. 6か月以内に撮影したもの	ふりがな		性別
	氏名		男・女
	生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳)	
	現住所	ふりがな 〒	
自宅最寄駅(バス可)	線	駅(バス停名)	
TEL	職場：	携帯：	
直接連絡が取れる パソコン用アドレス (※1)		@	
勤務先 (所属先)			
役職等			
勤務先の住所	ふりがな 〒		
最終学歴	昭和・平成・令和 年 月		
職 歴 (※2)	昭和・平成・令和 年 月		
現職の 職務内容	公的機関 ・ 民間団体 ・ その他 ()		
	現職におけるアウトリーチの有無	有 (1ヶ月約 件) ・ 無 ・ 実施予定 (頃予定)	
経験年数	困難を有する子供・若者に関する支援又は相談の経験年数	約 年 か月	
	困難を有する子供・若者に対するアウトリーチの経験年数	約 年 か月	
保有資格	現在の職務に関連する資格のみ記入すること。		
備 考	研修中の宿泊の要否 (※3) 要 ・ 不要	研修期間中の保険の要否 (※3) 要 ・ 不要	
	(自由記述欄) 研修を受講するに当たっての健康上の不安や、参宮橋までの往路・復路の経路と移動に要する所要時間等		

※1 直接連絡が取れるパソコン用アドレスがない者は、フリーメールサービスを利用し、メールアドレスを取得すること。

研修生として決定した場合、内閣府青少年担当メールマガジン「内閣府子供・若者通信～よりそい～」の送信先に登録する。

このほか、内閣府に登録したアドレスに青少年関連の情報を送信することがある。

※2 公的機関及び民間団体の者については、職歴欄の記載に、応募資格である「おおむね3年以上の困難を有する子供・若者に関する支援又は相談業務の経験」を有することが分かるよう記述すること。

※3 研修中の宿泊が要の場合、内閣府が指定する宿泊先に宿泊する(内閣府負担)。公的機関に所属して公務として参加する者以外の方は、実地研修中の事故に備えるため、傷害保険、賠償責任保険に加入する(内閣府負担)。

※4 書類に不備等があった場合は、受理しない。